



平成 18 年 2 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（非連結）

平成 17 年 12 月 28 日

会 社 名 株式会社 ゴトー

(JASDAQ・コード番号 9817)

(URL <http://www.gms.co.jp/goto>)

代 表 者 役 職 名 代表取締役社長

氏 名 後 藤 行 宏

問 い 合 せ 先 責任者役職名 常務取締役管理本部長兼総合企画部長

氏 名 土 橋 文 彦

TEL (055) 923-5100 (代表)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 たな卸資産については、実地たな卸しを省略しております。
 その他、影響額が僅少なものについては、一部簡便的な方法を採用しております。
- ② 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
 役員退職慰労金は、従来支出時の費用として処理しておりましたが、当中間会計期間より当社内規に
 基づく当中間期末要支給額を役員退職慰労引当金として計上する方法に変更いたしました。
- ③ 当第 1 四半期より、子会社である株式会社ジーエムエスを、重要性が乏しいものと判断し、連結及び持
 分法の適用範囲から除外しました結果、平成 18 年 2 月期より連結から非連結となりました。なお、平成
 17 年 9 月 1 日をもって当社を存続会社として合併いたしました。
- ④ 公認会計士又は監査法人による関与の有無 : 無

2. 平成 18 年 2 月期第 3 四半期財務・業績の概要（平成 17 年 3 月 1 日 ～ 平成 17 年 11 月 30 日）

(1) 経営成績の進捗状況

(注) 百万円未満は切り捨てて表示しております。

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期(当期) 純 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 2 月期第 3 四半期	11,158	(—)	145	(—)	366	(—)	131	(—)
17 年 2 月期第 3 四半期	—	(—)	—	(—)	—	(—)	—	(—)
(参考) 17 年 2 月期	16,153		185		431		308	

	1 株 当 た り 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18 年 2 月期第 3 四半期	14	30	—	—
17 年 2 月期第 3 四半期	—	—	—	—
(参考) 17 年 2 月期	33	51	—	—

- (注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。
 2. 当第 1 四半期より、子会社である株式会社ジーエムエスを、重要性が乏しいものと判断し、連結及び持分法の適用範囲から除外しました結果、平成 18 年 2 月期より連結から非連結となりました。なお、平成 17 年 9 月 1 日をもって当社を存続会社として合併いたしました。そのため、前年同四半期実績及び増減率については記載しておりません。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期におけるわが国経済は、IT（情報技術）関連産業の生産・在庫調整が終わり、景気の踊り場から脱し、緩やかに回復しております。

小売業界におきましては、企業業績の好調さが、雇用・所得環境の改善を通じて家計部門へ波及しており、個人消費は上向いてきました。

この様な状況のもと、当社は収益向上を図るため、商品構成・売場提案方法の見直し、店舗の快適性を高める為の改装を実施してまいりました。

カルチャー事業におきましては、レンタルはDVDの市場浸透を背景に商品を大幅に拡充したこと、携帯音楽プレーヤーの普及に伴いロングセラーのCDを拡充しました結果売上が伸びました。中古書籍、中古ゲームにつきましては、買取りの強化と品揃えを充実したことにより大幅に売上が増加いたしました。

店舗につきましては、静岡県内に2店舗出店して、静岡県内のエリアドミナントを更に強化し総店舗数は48店舗となり、売上高は9,811百万円、営業利益465百万円となりました。

ファッション事業におきましては、売場における商品提案の改善の効果が現れ、秋冬物衣料が順調に推移しました。総店舗数は中間期と同じ14店舗となっており、売上高は1,346百万円、営業損失45百万円となりました。

これらの結果、当第3四半期における売上高は、11,158百万円、本社費を含めた営業利益145百万円、経常利益366百万円、第3四半期純利益131百万円となりました。

(2) 財政状態の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
18年2月期第3四半期	16,905	10,760	63.7	1,168	71
17年2月期第3四半期	—	—	—	—	—
(参考) 17年2月期	17,036	10,471	61.5	1,137	33

(注) 当第1四半期より、子会社である株式会社ジーエムエスを、重要性が乏しいものと判断し、連結及び持分法の適用範囲から除外しました結果、平成18年2月期より連結から非連結となりました。なお、平成17年9月1日をもって当社を存続会社として合併いたしました。そのため、前年同四半期実績については記載しておりません。

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末における総資産は、16,905百万円と前期末に比べ131百万円の減少となりました。これは主に、評価差額の増加により投資有価証券が650百万円、繰延税金負債261百万円、その他有価証券評価差額金388百万円増加したこと、社債の発行による収入300百万円、借入れによる収入200百万円、借入金の返済1,377百万円が主なものであります。

【参 考】

平成18年2月期の業績予想（平成17年3月1日～平成18年2月28日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	15,258	435	78

1株当たり予想当期純利益（通期） 8円 56銭

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としているため、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料

- ・ 要約貸借対照表
- ・ 要約損益計算書
- ・ 商品別売上高状況

(注) 当第1四半期より、子会社である株式会社ジーエムエスを、重要性が乏しいものと判断し、連結及び持分法の適用範囲から除外しました結果、平成18年2月期より連結から非連結となりました。なお、平成17年9月1日をもって当社を存続会社として合併いたしました。そのため、前年同四半期実績については記載しておりません。

(添付資料)

1.要約貸借対照表

区分	当第3四半期会計期間 (平成17年11月30日)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成17年2月28日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)				
I 流動資産				
1 現金及び預金	3,139,020		3,597,383	
2 受取手形及び売掛金	123,121		87,277	
3 たな卸資産	1,915,338		1,797,520	
4 その他	726,492		458,645	
流動資産合計	5,903,972	34.9	5,940,827	34.9
II 固定資産				
1 有形固定資産	6,189,390	36.6	6,249,120	36.7
2 無形固定資産	209,088	1.3	273,286	1.6
3 投資その他の資産	4,602,974	27.2	4,573,419	26.8
固定資産合計	11,001,452	65.1	11,095,827	65.1
資産合計	16,905,425	100.0	17,036,654	100.0
(負債の部)				
I 流動負債				
1 支払手形及び買掛金	977,180		857,823	
2 短期借入金	1,993,537		2,693,779	
3 その他	1,577,252		851,467	
流動負債合計	4,547,970	26.9	4,403,071	25.8
II 固定負債				
1 社債	580,000		800,000	
2 長期借入金	389,245		866,345	
3 その他	627,390		495,289	
固定負債合計	1,596,635	9.4	2,161,634	12.7
負債合計	6,144,606	36.3	6,564,705	38.5
(資本の部)				
I 資本金	2,546,671	15.1	2,546,671	15.0
II 資本剰余金	2,705,619	16.0	2,674,144	15.7
III 利益剰余金	5,122,119	30.3	5,059,456	29.7
IV その他有価証券評価差額金	386,726	2.3	191,994	1.1
V 自己株式	△317	△0.0	△317	△0.0
資本合計	10,760,819	63.7	10,471,949	61.5
負債及び資本合計	16,905,425	100.0	17,036,654	100.0

2.要約損益計算書

区分	当第3四半期会計期間 (自 平成17年3月1日 至 平成17年11月30日)		前会計年度の 要約損益計算書 (自 平成16年3月1日 至 平成17年2月28日)	
	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)
I 売上高	11,158,033	100.0	16,153,535	100.0
II 売上原価	6,496,852	58.2	9,750,287	60.4
売上総利益	4,661,181	41.8	6,403,248	39.6
III 販売費及び一般管理費	4,515,289	40.5	6,217,803	38.5
営業利益	145,891	1.3	185,444	1.1
IV 営業外収益	746,391	6.7	973,566	6.1
V 営業外費用	525,515	4.7	727,290	4.5
経常利益	366,767	3.3	431,720	2.7
VI 特別利益	137,988	1.2	333,547	2.1
VII 特別損失	284,492	2.5	126,053	0.8
税金等調整前 四半期(当期)純利益	220,264	2.0	639,214	4.0
税金費用	88,546	0.8	330,643	2.1
四半期(当期)純利益	131,718	1.2	308,570	1.9

3.商品別売上状況

区分	期日	当第3四半期 (自 平成17年3月1日 至 平成17年11月30日)		前会計年度 (自 平成16年3月1日 至 平成17年2月28日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
カルチャー事業	中古書籍類	2,398,721	21.5	2,963,046	18.3
	レンタル	2,985,179	26.8	3,644,686	22.6
	販売用CD・DVD類	1,587,773	14.2	2,175,989	13.5
	ゲーム類	2,304,141	20.6	3,658,479	22.7
	その他	535,624	4.8	748,790	4.6
小計		9,811,439	87.9	13,190,992	81.7
ファッション事業		1,346,593	12.1	2,962,542	18.3
合計		11,158,033	100.0	16,153,535	100.0

(注) カルチャー事業の「その他」の売上の主なものは、新刊本、文具等販売によるものです。